

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名【新】南飛騨健康増進センター環境整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111(内3316)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 19,244 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	19,244	0	0	0	0	0	0	0	19,244
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

南飛騨健康増進センターは令和6年4月をもって供用開始から20年が経過し、各所で老朽化等による汚損が見られることから、必要な修繕や修景を行う。

また、令和7年度に開催される全国都市緑化フェアにおいて飛騨会場の玄関口として当センターが位置付けられ、多くの来客が予想されることから、来客者をもてなすのに相応しい環境を整備する。

(2) 事業内容

環境整備にあたり、次の修繕や修景を行う。

- ・ 景観維持委託
- ・ 散策道案内看板作成取替工事
- ・ 木製デッキ板張替工事
- ・ 軒先鼻隠し板修繕
- ・ 外構枕木改修工事
- ・ スノコデッキ取替修繕
- ・ キュアラの丘駐車場木柵修繕
- ・ 木柵修繕
- ・ 空調機エア・ハン部品交換改修
- ・ 冷温水循環ポンプ更新改修
- ・ キャンプ縄文電気温水器取替・配管修繕
- ・ W i - F i 環境整備

(3) 県負担・補助率の考え方
県10/10

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	503	景観維持委託
需用費	18,085	各種修繕料
役務費	656	W i - F i 環境整備に係る費用
合計	19,244	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

県有施設にかかる改修のため、県費による負担が適当である。

(2) 事業主体及びその妥当性

県有施設にかかる事業であるため、県による実施が妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和7年度に開催される全国都市緑化フェアまでに、老朽化による汚損箇所の修繕や修景を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R6)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

老朽化による汚損場所の修繕や修景のため、指標を設定することは困難。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<div style="position: absolute; top: 0; left: 0; right: 0; bottom: 0; border: 1px solid black;"> </div>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	<div style="position: absolute; top: 0; left: 0; right: 0; bottom: 0; border: 1px solid black;"> </div>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	<div style="position: absolute; top: 0; left: 0; right: 0; bottom: 0; border: 1px solid black;"> </div>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

- 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

- 3:期待以上の成果あり
- 2:期待どおりの成果あり
- 1:期待どおりの成果が得られていない
- 0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

- 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

- 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

(今後の課題)

- 事業が直面する課題や改善が必要な事項

南飛騨健康増進センターは令和6年4月をもって供用開始から20年が経過しており、今後も老朽化による修繕等が必要となる。

(次年度の方向性)

- 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

南飛騨健康増進センターの今後の在り方を検討しつつ、必要な修繕等を実施していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など